

# 手芸用



◇太さ：約900デニール

◇重さ：約60g

◇長さ：約630m

◇目安：毛糸の『極細～中細』くらい

## ※特記事項

座繰り絹糸は天然纖維ですので  
総（カセ）により、太さ、重さ、色等  
多少バラツキがありますがご了承ください。



## ※参考

ニットカギ針3号にて  
約ストール1枚が編めます。



（裏面）糸口の見つけ方

# ふんわりふっくら 富岡産 上州座繰り絹糸

この絹糸は“富岡製糸場のあるまち”  
**富岡市の養蚕農家**が丹精込めて  
生産した繭からできています。

手編み、手織り、刺繍、クラフトなどに活用  
できる**富岡シルク100%**の手芸用絹糸です。

古来からの絹産地、群馬・上州の伝統繰糸  
“**上州座繰り**”という製法で丁寧に  
繭から生糸に引き上げました。

## ※※※※※ 上州座繰り絹糸の特徴 ※※※※※

- ・ふんわりと軽く空気を含み、艶やかで柔らかな風合い。
- ・通常の生糸の300倍、絹糸の15倍の太さがあり、  
とても扱い易くなっています。
- ・繭玉のもつ自然なままの“生成り色”
- ・草木染などの染色可能な絹糸
- ・絹糸にはフィラメントと呼ばれる長纖維（繭玉から  
引き出される切れ目のない細く長い）絹糸と、  
シルクを綿状にして紡績した短纖維の絹糸（絹紡糸）の  
2種類があります。  
本絹糸は『正絹』と呼ばれる長纖維の絹糸です。
- ・お取り扱いは、必ず中性洗剤をご使用ください。  
シルクの特性上、紫外線等により経年とともに  
黄変します。

この絹糸は、**日本の養蚕応援プロジェクト**

として、日本のシルクの素晴らしいを  
より身近に感じていただき製作しました。

皆様のお手元でご愛用いただけますことを  
心より感謝申し上げます。

お気づきの点等ございましたら下記あてご連絡ください。



(一社) 富岡シルク推進機構

〒370-2316 群馬県富岡市富岡33-4

TEL 0274-67-7355

Mail : tomiokasilk@tomioka-silkbrand.jp

# 総(かせ)の糸口の見つけ方

① 総(力セ)の中央に手を入れ、糸のねじりを直す。



② 糸を均等に直線になるように整える。



④ ここが糸口です

“あみそ”の糸と本体の糸がつながっています。



③ “あみそ”が平らになるように整える。(3力所あります。)



“あみそ”を平らに、糸のよじれを整えるとスムーズに絡まることなく巻き取れます。

※ “あみそ”とは糸と糸が絡まないように通した横糸のこと。

※ 3力所ある“あみそ”は巻き上げる時にカットします。